

ときわ公園の魅力向上について（受付日：令和8年2月12日）

Q ときわ公園は、湖・森・動物園・アート・遊園地が一体となった全国的にも希少な公園だが、そのポテンシャルを活かしきれていない印象を受ける。

子ども向けアトラクションの導入や周辺の民間施設との連携、湖を活かしたアクティビティやクラウドファンディングの導入に取り組んでみてはどうか。

A ご指摘のとおり、ときわ公園は本市を代表する貴重な観光資源でありながら、施設の老朽化や多様なニーズへの対応などの課題も抱えていることは、認識しています。

遊園地のアトラクションやイベントについては、現在、民間事業者による設置・運営が行われています。そのため、市が直接整備を行うことは難しい面がありますが、頂いた貴重なご意見は、速やかに運営事業者と共有し、実現に向けて前向きに検討していただけるよう働きかけてまいります。

次に、湖面や森林を活かしたカヌー、グランピング等のアクティビティは、公園の新たな魅力を創出する重要な要素であると認識しています。現在、市ではときわ公園において、民間活力の導入可能性を検討しており、公園の持続的な管理運営とともに、自然環境を活かした体験型コンテンツの充実などを含め、新たな魅力向上について検討を進めているところです。

また、これらを実現する財源として、市民の皆様と共に公園を作り上げるガバメントクラウドファンディングは非常に有効な手段ですので、今後、積極的な活用を検討してまいります。

観光スポーツ文化部 ときわ公園企画課